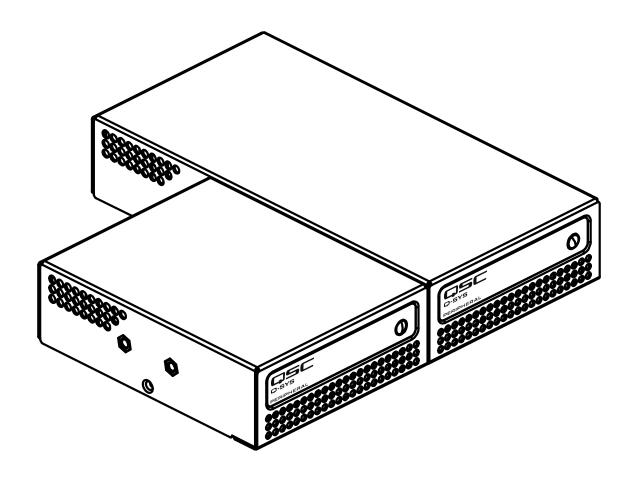




ハードウェア・ユーザーマニュアル

QIOシリーズ ネットワークオーディオI/Oエクスパンダ:QIO-ML4i、QIO-L4o、QIO-ML2x2 QIOシリーズ ネットワーク制御用I/Oエクスパンダ:QIO-GP8x8、QIO-S4、QIO-IR1x4



TD-001667-08-C



## 用語および記号の説明

「警告」は、作業者の安全に関する指示です。この警告を無視すると、怪我をしたり、死に至る可能性があります。

「**注意**」は、物理的な機器への損傷の可能性に関する指示です。これらの指示に従わないと、保証の対象とならない機器への損傷が生じる可能性があります。

「重要」は、手順を遂行するための重要な指示または情報です。

「注記」は、役に立つ付加情報です。



三角形の中の矢印記号の付いた稲妻マークは、人が感電するリスクとなるような絶縁されていない危険な電圧が製品内部に存在することをユーザーに対して注意喚起しています。



三角形の中の感嘆符は、マニュアル内において安全性および操作と保守整備に関する重要な指示があることをユーザーに対して注意喚起する目的があります。



# 安全性に関する重要な指示





警告!:火災や感電を防ぐために、本機器を雨や湿気にさらさないでください。

- **動作周囲の温度上昇** 一扉付きラックや複数ユニットラックのアセンブリに設置する場合、環境の動作周囲温度が室内の温度よりも高くなることがあります。最大動作温度範囲 (0°C~50°C (32°F~122°F) を超えないよう気をつけてください。ただし、四方にユニットが配置されている複数ユニットラックのアセンブリにGP8x8を設置する場合、上下に機器を配置したときの最高使用温度は40°Cを超えないようにしてください。
- **空気循環の低下** ―ラックに機器を設置する際、機器の安全な動作に必要な空気の循環量を妨げないようにする必要があります。
- 1. これらの指示を読んでください。
- 2. これらの指示書を保管してください。
- 3. すべての警告に従ってください。
- 4. すべての指示に従ってください。
- 5. この装置を水の近くで使用しないでください。
- 6. 器具を水または液体に沈めないでください。
- 7. 器具に対して、またはその付近で、あるいはその中に向けてエアロゾルスプレー、クリーナー、殺菌剤または燻蒸剤を使用しないでください。
- 8. 乾いた布のみを使って清掃してください。
- 9. 換気口をふさがないでください。メーカーの指示に従って取り付けを行なってください。
- 10. 換気口にほこりや他の異物が付着しないようにしてください。
- 11. 熱を発生するラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、その他の器具 (アンプを含む) などの熱源の近くに設置しないでください。
- 12. ユニットを抜くときは、コードを引っ張らず、プラグを持って抜いてください。
- 13.メーカー指定の付属品/アクセサリのみを使用してください。
- 14. 雷雨の時、または長期間使用しないときは、器具の電源コードを抜いてください。
- 15. すべての整備は、資格を持つ整備士に依頼してください。器具に液体がかかったり、器具の上に物が落ちた場合、器具が雨や湿気にさらされた場合、正常に作動しない、または器具が落下したなど、いかなる形であれ器具が損傷を受けた場合には、整備が必要となります。
- 16. 現地のすべての適用基準に従ってください。
- 17. 物理的な機器の設置に関して懸念や疑問が生じた場合は、認可を受けた専門技術者に相談してください。

## 保守整備と修理

警告: 最新の材料や強力な電子機器の使用などの先進技術には、特定の保守整備や修理方法が必要となります。器具に対する損傷、人的被害、安全上の危険がさらに発生するといった危険を避けるために、器具に対して行うすべての保守整備と修理作業は、QSC認定サービスステーションまたはQSC認定国際代理店のみが行なわなければなりません。それらの修理を円滑に行うことを顧客、器具のオーナーまたはユーザーが怠ることにより生じるいかなる怪我、損害または関係する損傷に対してもQSCは責任を負いません。



重要! PoE電源入力 - LAN (POE)にはIEEE 802.3af Type 1 PSEが必要です。または24VDC電源が必要です。

## FCC声明

本機は、FCC規則のパート15に従って、クラスAのデジタル装置の制限に準拠していることが試験によって確認されています。これらの制限は、商業環境で使用した場合に有害な妨害から適切に保護するために設計されています。本機は、無線周波数エネルギーを発生、使用、放射するものであり、指示マニュアルに従って設置、使用しないと、無線通信に重大な干渉を引き起こすことがあります。住宅地域での本機の操作は、有害な干渉を引き起こす場合があり、その場合はユーザーは自費で干渉を防ぐ必要があります。

## 環境

• **推定製品寿命**:10年

• 保管温度範囲:-20°Cから+70°C

• 相対湿度:相対湿度5~85%(結露しないこと)

## RoHS声明

Q-SYS QIO エンドポイントは、欧州指令2015/863/EU-特定有害物質使用制限 (RoHS) に準拠しています。

Q-SYS QIO エンドポイントは、「中国版RoHS」指令GB/T24672に準拠しています。以下の表は、中国およびその区域で製品を使用するためのものです。

	QSC Q-SYS QIO エンドポイント					
部件名称 (部品名)	有害物质 (有害物質)					
	铅 (鉛)	汞 (水銀)	镉 (カドミウム)	六价铬 (六価クロム)	多溴联苯 (多臭素化 ビフェニル)	多溴二苯醚 (ポリ臭素化ジフ ェニルエーテル)
电路板组件 (PCBアセンブリ)	Х	0	0	0	0	0
机売装配件 (シャーシアセン ブリ)	Х	0	0	0	0	0

本表格依据SJ/T 11364的规定编制。

- O:表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572规定的限量要求以下。
- X:表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572规定的限量要求。

(目前由于技术或经济的原因暂时无法实现替代或减量化。)

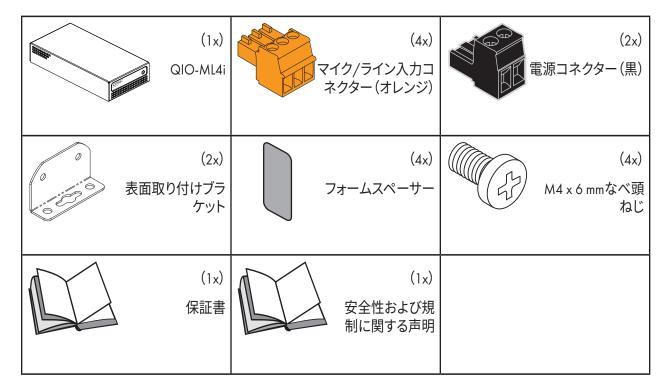
この表は、SJ/T 11364の要件に従って作成されています。

- O:該当部品の等質の材料すべてにおいて該当物質の濃度が、GB/T 26572が規定する関連閾値よりも低いことを示しています。
- X:該当部品の均一材料のうち、少なくともいずれか一つにおいて、該当物質の濃度が、GB/T 26572に規定される関連閾値よりも高いことを示しています。

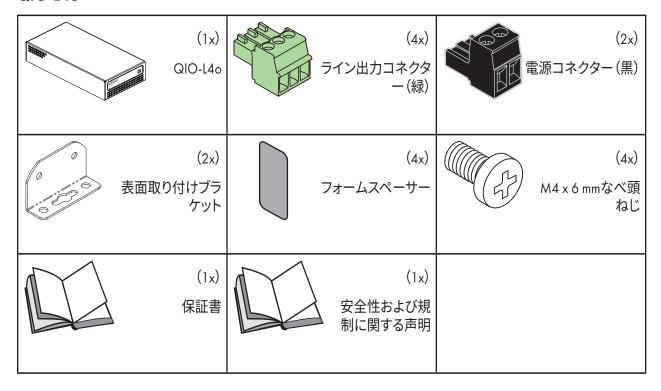
(内容物の交換および削減は、技術的または経済的な理由で、現在実現できません。)

# 内容物

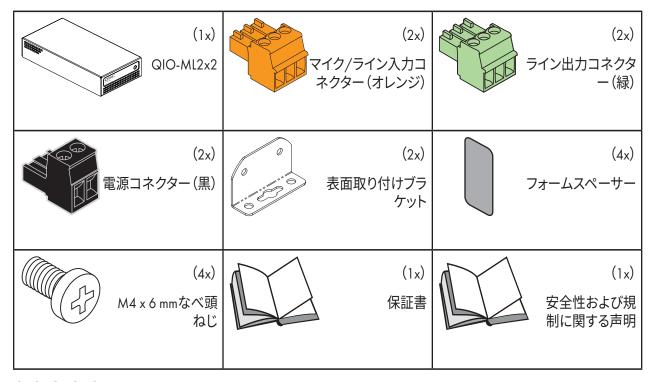
## QIO-ML4i



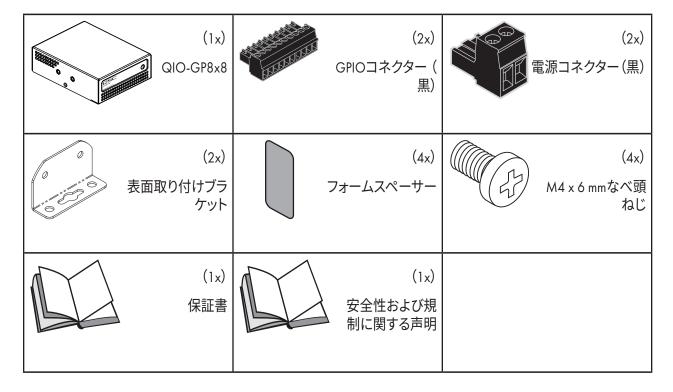
### QIO-L4o



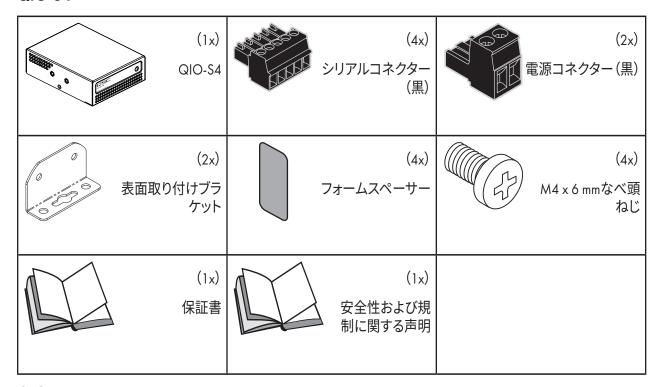
### QIO-ML2x2



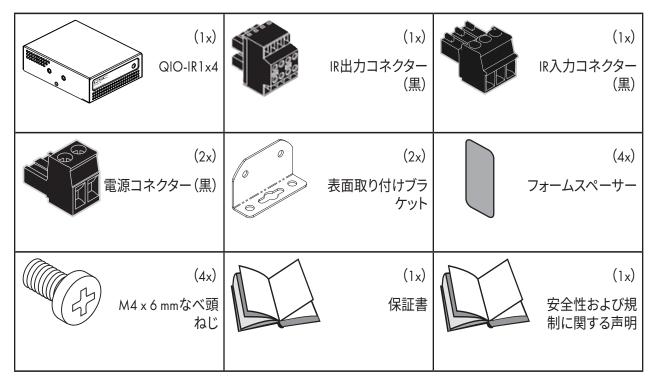
### QIO-GP8x8



### **QIO-S4**



### QIO-IR1x4



## はじめに

Q-SYS QIOシリーズには、多くのオーディオおよび制御機能のある複数の製品があります。

#### QIO-ML4i

Q-SYS ML4iは、Q-SYSエコシステムにネイティブなネットワークオーディオエンドポイントで、ネットワークベースのオーディオ配信を可能にするマイク/ライン入力として機能します。コンパクトな形状で、表面実装用のハードウェアを備えているため、賢く戦略的な設置が可能です。オプションのラックキットを使用すれば、1~4台の装置を標準の1U 19インチフォーマットに収めることができます。4チャンネルに分かれているため、必要な場所に必要な量のアナログオーディオ接続を、無駄なく配置することができます。24VDC電源が利用可能であれば、1つのアクセススイッチポートから最大4台のデバイスをデイジーチェーン接続することができます。また、イーサネット経由で個別に電源を供給することも可能です。

#### QIO-L4o

Q-SYS L4oは、Q-SYSエコシステムにネイティブなネットワークオーディオエンドポイントで、ネットワークベースのオーディオ配信を可能にするライン出力として機能します。コンパクトな形状で、表面実装用のハードウェアを備えているため、賢く戦略的な設置が可能です。オプションのラックキットを使用すれば、1~4台の装置を標準の1U 19インチフォーマットに収めることができます。4 チャンネルに分かれているため、必要な場所に必要な量のアナログオーディオ接続を、無駄なく配置することができます。24VDC電源が利用可能であれば、1つのアクセススイッチポートから最大4台のデバイスをデイジーチェーン接続することができます。また、イーサネット経由で個別に電源を供給することも可能です。

#### QIO-ML2x2

Q-SYS ML2x2は、Q-SYSエコシステムにネイティブなネットワークオーディオエンドポイントで、ネットワークベースのオーディオ配信を可能にするマイク/ライン入力、ライン出力デバイスとして機能します。コンパクトな形状で、表面実装用のハードウェアを備えているため、賢く戦略的な設置が可能です。オプションのラックキットを使用すれば、1~4台の装置を標準の1U 19インチフォーマットに収めることができます。4チャンネルに分かれているため、必要な場所に必要な量のアナログオーディオ接続を、無駄なく配置することができます。24VDC電源が利用可能であれば、1つのアクセススイッチポートから最大4台のデバイスをデイジーチェーン接続することができます。また、イーサネット経由で個別に電源を供給することも可能です。

#### QIO-GP8x8

Q-SYS GP8x8は、Q-SYSエコシステムにネイティブなネットワーク制御エンドポイントで、汎用入出力 (GPIO) 接続を提供することで、Q-SYSネットワークがLED表示器、スイッチ、リレー、電位差計などのその他の外部デバイスや、カスタムまたはサードパーティ製の制御装置とインターフェースで接続することを可能になります。コンパクトな形状で、表面実装用のハードウェアを備えているため、賢く戦略的な設置が可能です。オプションのラックキットを使用すれば、1~4台の装置を標準の1U 19インチフォーマットに収めることができます。24VDC電源が利用可能であれば、1つのアクセススイッチポートから最大4台のデバイスをデイジーチェーン接続することができます。また、イーサネット経由で個別に電源を供給することも可能です。

#### **QIO-S4**

Q-SYS S4は、Q-SYSエコシステムにネイティブなネットワーク制御エンドポイントで、ネットワークベースの制御配信を可能にする IP-to-serialブリッジとして機能します。コンパクトな形状で、表面実装用のハードウェアを備えているため、賢く戦略的な設置が可能です。オプションのラックキットを使用すれば、1~4台の装置を標準の1U 19インチフォーマットに収めることができます。DC24V 電源が利用可能であれば、1つのアクセススイッチポートから最大4台のデバイスをデイジーチェーン接続することができます。また、イーサネット経由で個別に電源を供給することも可能です。

#### QIO-IR1x4

Q-SYS IR1x4は、Q-SYSエコシステムにネイティブなネットワーク制御エンドポイントで、ネットワークベースの赤外線制御配信を可能にするIP-to-IRブリッジとして機能します。コンパクトな形状で、表面実装用のハードウェアを備えているため、賢く戦略的な設置が可能です。オプションのラックキットを使用すれば、1~4台の装置を標準の1U 19インチフォーマットに収めることができます。DC24V電源が利用可能であれば、1つのアクセススイッチポートから最大4台のデバイスをデイジーチェーン接続することができます。また、イーサネット経由で個別に電源を供給することも可能です。

## 電源要件

Q-SYS QIOシリーズでは、24VDC電源または802.3af Type 1 PoE PSEのいずれかを選択できる柔軟な電源ソリューションを提供し ています。どちらの電源ソリューションでも、選択した特定の電源またはインジェクタの安全に関する指示に従う必要があります。 24VDCまたはPoE電源の要件の詳細については、製品仕様を参照してください。



警告: 感電の危険を避けるため、クラス | 電源を使用する場合は、この装置を保護接地された主電源にのみ接続する必 要があります。

## Power over Ethernet (PoE給電)

注記:デバイスは、PoE給電を用いる外部デバイスにデイジーチェーン接続の電力を供給することはできません。電源のデ イジーチェーン接続のアプリケーションには、外部24VDC電源が必要です。 デバイスは、どちらの電源でもイーサネットデイジーチ ェーンを提供することができます。

### 24VDC外部電源とデイジーチェーン接続されたデバイス



注記:アクセサリー電源FG-901527-xxを使用する場合、最大(4)台のデバイスに電源を供給することができます。

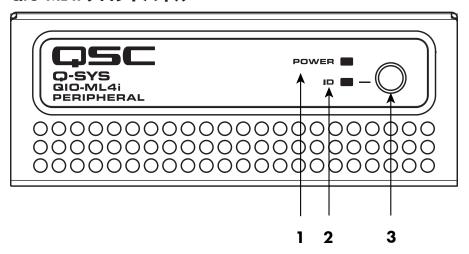
<b>FG-901527-xx</b> アクセサリー電源: 2-ピンユーロコネクター		
白または赤の電線	<b>=</b>	
黒い電線	日	

# 仕様と寸法

QIOエンドポイントの製品仕様と寸法図は、gsys.comからオンラインで参照できます。

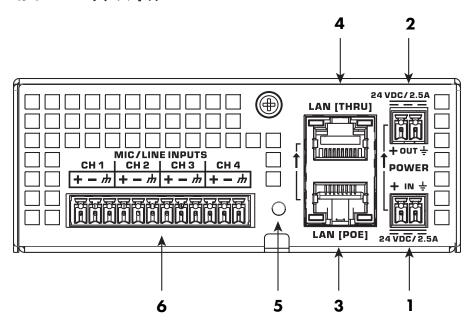
## 接続と付番

#### QIO-ML4i フロントパネル



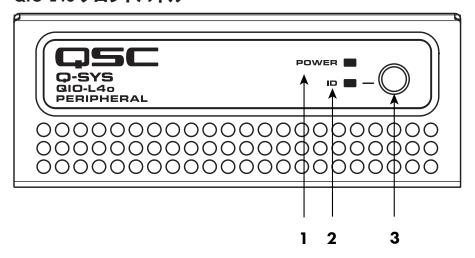
- 1. 電源LED Q-SYS QIO-ML4i がオンになっている時に青色に点灯します。
- 2. ID LED IDボタンまたはQ-SYSコンフィギュレータでIDモードにすると、LEDが緑色に点滅します。
- 3. IDボタン 押すとQ-SYS Designer SoftwareまたはQ-SYSコンフィギュレータでQIO-ML4iを識別します。

### QIO-ML4i リアパネル



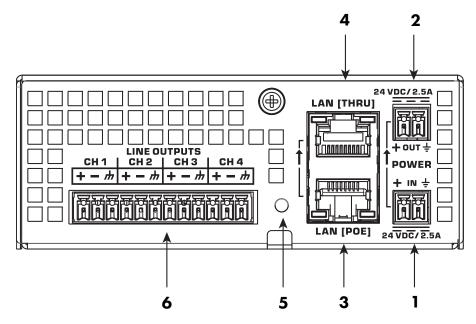
- 1. **外部電源入力 24 VDC 2.5 A** 補助電源、24 VDC、2.5 A、2-ピンユーロコネクター。
- 2. デイジーチェーン電源出力 24 VDC 2.5 A 補助電源、24 VDC、2.5A 2ピンユーロコネクター。
- 3. LAN [PoE] RJ-45 コネクター、802.3af PoE タイプ 1 クラス 3 電源、Q-LAN。
- 4. LAN [THRU] RJ-45コネクター、イーサネットデイジーチェーン接続。
- **5. デバイスリセット** ペーパークリップなどを使用して、デフォルトのネットワーク設定を復元し、工場出荷時の設定に戻すことができます。 リセットを試みる前に、詳細についてQ-SYSのヘルプを参照してください。
- 6. マイク/ライン入力 4チャンネル、バランスまたはアンバランス、ファンタム電源 オレンジ。

### QIO-L4o フロントパネル



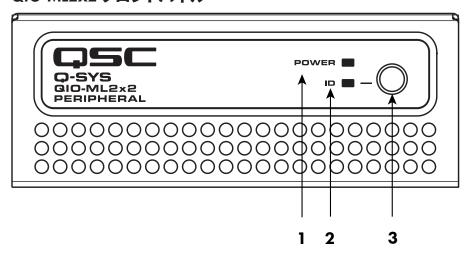
- 1. **電源LED** Q-SYS QIO-L4o がオンになっている時に青色に点灯します。
- 2. ID LED IDボタンまたはQ-SYSコンフィギュレータでIDモードにすると、LEDが緑色に点滅します。
- 3. IDボタン 押すとQ-SYS Designer SoftwareまたはQ-SYSコンフィギュレータでQIO-L4oを識別します。

### QIO-L4o リアパネル



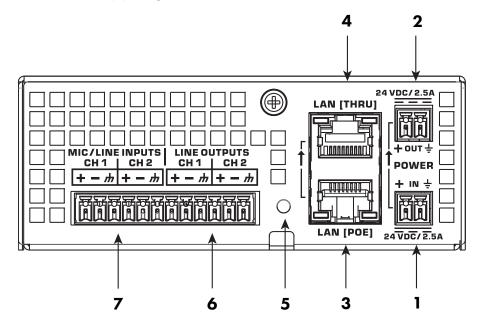
- 1. 外部電源入力 24V DC 2.5 A 補助電源、24 VDC、2.5 A、2ピンユーロコネクター。
- 2. デイジーチェーン電源出力 24V DC 2.5 A 補助電源、24 VDC、2.5A 2ピンユーロコネクター。
- 3. LAN [PoE] RJ-45 コネクター、802.3af PoE タイプ 1 クラス 2 電源、Q-LAN。
- 4. LAN [THRU] RJ-45コネクター、イーサネットデイジーチェーン接続。
- **5. デバイスリセット** ペーパークリップなどを使用して、デフォルトのネットワーク設定を復元し、工場出荷時の設定に戻すことができます。 リセットを試みる前に、詳細についてQ-SYSのヘルプを参照してください。
- 6. **ライン出力** 4チャンネル、バランスまたはアンバランス 緑色。

#### QIO-ML2x2 フロントパネル



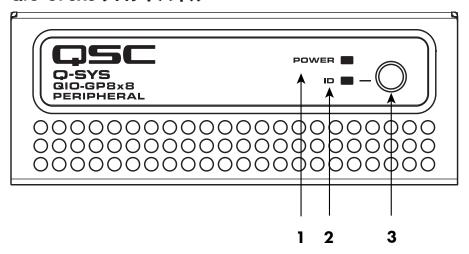
- 1. **電源LED** Q-SYS QIO-ML2x2 がオンになっている時に青色に点灯します。
- 2. ID LED IDボタンまたはQ-SYSコンフィギュレータでIDモードにすると、LEDが緑色に点滅します。
- 3. IDボタン 押すとQ-SYS Designer SoftwareまたはQ-SYSコンフィギュレータでQIO-ML2x2を識別します。

### QIO-ML2x2 リアパネル



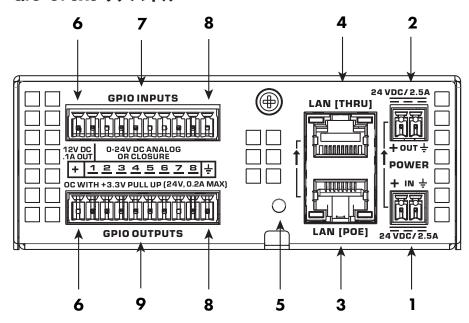
- 1. 外部電源入力 24V DC 2.5 A 補助電源、24 VDC、2.5 A、2ピンユーロコネクター。
- 2. デイジーチェーン電源出力 24V DC 2.5 A 補助電源、24 VDC、2.5A 2ピンユーロコネクター。
- 3. LAN [PoE] RJ-45 コネクター、802.3af PoE タイプ 1 クラス 3 電源、Q-LAN。
- 4. LAN [THRU] RJ-45コネクター、イーサネットデイジーチェーン接続。
- **5. デバイスリセット** ペーパークリップなどを使用して、デフォルトのネットワーク設定を復元し、工場出荷時の設定に戻すことができます。 リセットを試みる前に、詳細についてQ-SYSのヘルプを参照してください。
- 6. **ライン出力** 2チャンネル、バランスまたはアンバランス 緑色。
- 7. マイク/ライン入力 2チャンネル、バランスまたはアンバランス、ファンタム電源 オレンジ。

#### QIO-GP8x8 フロントパネル



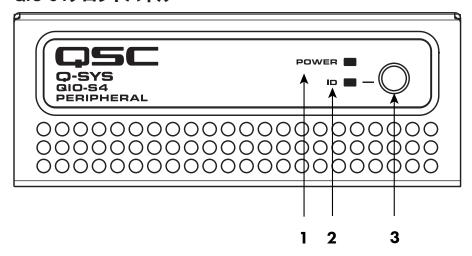
- 1. **電源LED** Q-SYS QIO-GP8x8 がオンになっている時に青色に点灯します。
- 2. ID LED IDボタンまたはQ-SYSコンフィギュレータでIDモードにすると、LEDが緑色に点滅します。
- 3. IDボタン 押すとQ-SYS Designer SoftwareまたはQ-SYSコンフィギュレータでQIO-GP8x8を識別します。

#### QIO-GP8x8 リアパネル



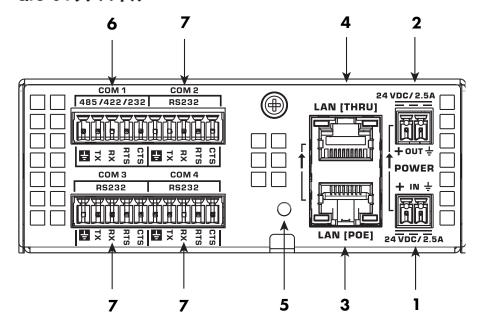
- 1. **外部電源入力 24V DC 2.5 A** 補助電源、24 VDC、2.5 A、2ピンユーロコネクター。
- 2. デイジーチェーン電源出力 24V DC 2.5 A 補助電源、24 VDC、2.5A 2ピンユーロコネクター。
- 3. LAN [PoE] RJ-45 コネクター、802.3af PoE タイプ 1 クラス 3 電源、Q-LAN。
- 4. LAN [THRU] RJ-45コネクター、イーサネットデイジーチェーン接続。
- **5. デバイスリセット** ペーパークリップなどを使用して、デフォルトのネットワーク設定を復元し、工場出荷時の設定に戻すことができます。 リセットを試みる前に、詳細についてQ-SYSのヘルプを参照してください。
- 6. 12V DC.1A出力 汎用入出力(GPIO)用に使用されます。黒色コネクターのピン1および11を使用します(番号なし)。
- 7. **GPIO入力** 8つの入力、0-24Vのアナログ入力、デジタル入力、またはコンタクトクロージャー(ピン1-8は、Q-SYS Designer SoftwareのGPIO入力コンポーネントのピン1-8と同じです)。12Vにプルアップが設定可能
- 8. 信号用接地 GPIOと一緒に使用します。黒色コネクターのピン10と20を使用します(番号なし)。
- **9. GPIO出力** 8つの出力、オープンコレクタ (24V、最大0.2Aシンク)、+3.3Vにプルアップ (ピン1-8は、Q-SYS Designer Softwareの GPIO出力コンポーネントのピン1-8と同じです)。

#### QIO-S4フロントパネル



- 1. **電源LED** Q-SYS QIO-S4 がオンになっている時に青色に点灯します。
- 2. ID LED IDボタンまたはQ-SYSコンフィギュレータでIDモードにすると、LEDが緑色に点滅します。
- 3. IDボタン 押すとQ-SYS Designer SoftwareまたはQ-SYSコンフィギュレータでQIO-S4を識別します。

### QIO-S4リアパネル



- 1. **外部電源入力 24V DC 2.5 A** 補助電源、24 VDC、2.5 A、2ピンユーロコネクター。
- 2. デイジーチェーン電源出力 24V DC 2.5 A 補助電源、24 VDC、2.5A 2ピンユーロコネクター。
- 3. LAN [PoE] RJ-45 コネクター、802.3af PoE タイプ 1 クラス 1 電源、Q-LAN。
- 4. LAN [THRU] RJ-45コネクター、イーサネットデイジーチェーン接続。
- **5. デバイスリセット** ペーパークリップなどを使用して、デフォルトのネットワーク設定を復元し、工場出荷時の設定に戻すことができます。 リセットを試みる前に、詳細についてQ-SYSのヘルプを参照してください。
- **6. COM 1シリアルポート** Q-SYS Designer SoftwareでRS232、RS485半二重TX、RS485半二重RX、またはRS485/422全二重用に設定可能です。「QIO-S4シリアルポートのピン配列」(14ページ)を参照してください。
- **7. COM 2、COM 3、COM 4シリアルポート** RS232通信専用。「QIO-S4シリアルポートのピン配列」(14ページ) を参照してください。

## QIO-S4シリアル ポートのピン配列

QIO-S4は4つのシリアルポートを備えています。

- COM 1はQ-SYS Designer SoftwareでRS232、RS485半二重TX、RS485半二重RX、またはRS485/422全二重用に設定可能です。
- COM 2~4ポートは、RS232通信専用です。

# RS232のピン配列: COM 1 (設定可能)、COM 2~4 (専用)

ピン	信号フロー	説明
	N/A	信号用接地
TX	出力	送信データ
RX	入力	受信データ
RTS	出力	送信準備完了」
CTS	入力	送信クリア」

<sup>1</sup> ハードウェアフロー制御を使用する場合。

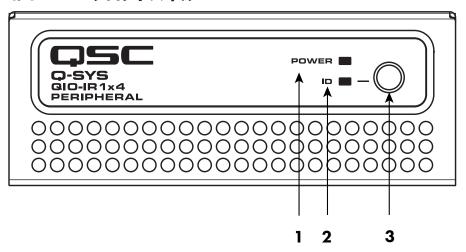
## RS485 半二重 TX または RX ピン配列: COM 1 (設定可能)

ピン	信号フロー	説明
	N/A	信号用接地
TX	入力/出力	差動 B-
RX	(未使用)	(未使用)
RTS	入力/出力	差動 A+
CTS	(未使用)	(未使用)

# RS485/422 全二重:COM 1 (設定可能)

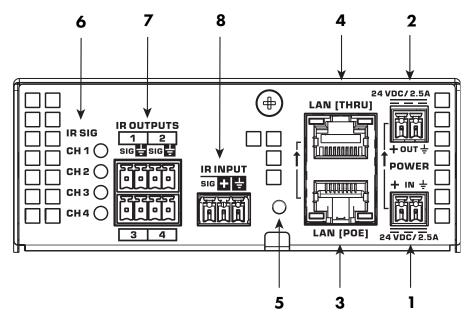
ピン	信号フロー	説明
문	N/A	信号用接地
TX	出力	差動 Z- / Tx-
RX	入力	差動 A+ / Rx+
RTS	出力	差動 Y+ / Tx+
CTS	入力	差動 B- / Rx-

## QIO-IR1x4フロントパネル



- 1. 電源LED Q-SYS QIO-IR1x4 がオンになっている時に青色に点灯します。
- 2. ID LED IDボタンまたはQ-SYSコンフィギュレータでIDモードにすると、LEDが緑色に点滅します。
- 3. IDボタン 押すとQ-SYS Designer SoftwareまたはQ-SYSコンフィギュレータでQIO-IR1x4を識別します。

#### QIO-IR1x4 リアパネル



- 1. **外部電源入力 24V DC 2.5 A** 補助電源、24 VDC、2.5 A、2ピンユーロコネクター。
- 2. デイジーチェーン電源出力 24V DC 2.5 A 補助電源、24 VDC、2.5A 2ピンユーロコネクター。
- 3. LAN [PoE] RJ-45 コネクター、802.3af PoE タイプ 1 クラス 1 電源、Q-LAN。
- 4. LAN [THRU] RJ-45コネクター、イーサネットデイジーチェーン接続。
- **5. デバイスリセット** ペーパークリップなどを使用して、デフォルトのネットワーク設定を復元し、工場出荷時の設定に戻すことができます。 リセットを試みる前に、詳細についてQ-SYSのヘルプを参照してください。
- 6. IR SIG LED CH/IR 出力1~4の送信アクティビティを表示します。
- **7. IR出力** IRまたはシリアルRS232としてQ-SYS Designer Softwareで設定可能です。「QIO-IR1x4 IRポートのピン配列」(16ページ)を参照してください。
- 8. IR入力 3.3VDCを供給し、IRデータを受信します。「QIO-IR1x4 IRポートのピン配列」(16ページ)を参照してください。

# QIO-IR1×4 IRポートのピン配列

QIO-IR1x4は、4つのIR出力と1つのIR入力を備えています。

- 出力1-4は、Q-SYS Designer SoftwareでIRまたはシリアルRS232モードに設定可能です。
  入力は3.3VDCを提供し、IRデータを受信します。

# IR出力1-4:IRモードのピン配列

ピン	信号フロー	説明
SIG	出力	IR 送信データ
H	N/A	信号基準

## IR出力1-4:シリアルRS232モードピン配列

ピン	信号フロー	説明
SIG	出力	RS232 送信データ
Η	N/A	信号基準

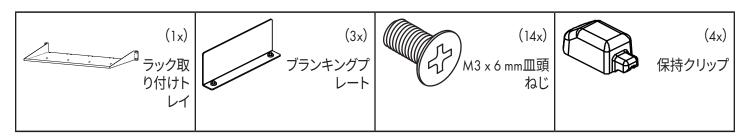
## IR入力のピン配列

ピン	信号フロー	説明
SIG	入力	IR 受信データ
Ð	出力	3.3VDC
븝	N/A	信号基準

### ラック取り付け設置

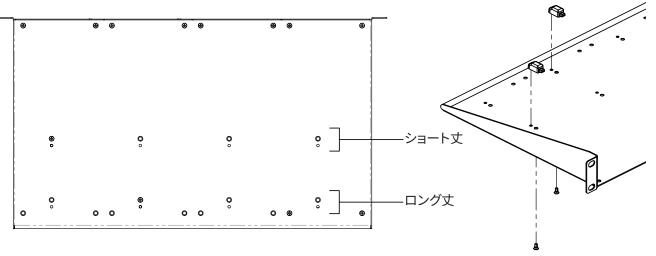
Q-SYS QIOエンドポイントは、Q-SYS 1RUラックトレイ (FG-901528-00) を使用して標準ラックマウントユニットに取り付けるように設計されています。 ラックトレイには、いずれかの製品長さのQIOエンドポイントユニットを最大4台まで収容できます。

### ラックトレイのハードウェア



## 保持クリップの取り付け

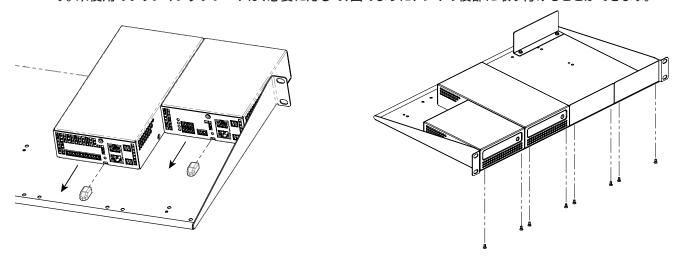
トレイに取り付ける各QIOエンドポイントについて、皿頭ねじを使って短辺または長辺のいずれかに保持クリップを挿入して取り付けます。



# QIOエンドポイントおよびブランキングプレートを取り付ける

各QIOエンドポイントを保持クリップにスライドさせます。2つの皿頭ネジで各ユニットを取り付けます。任意の選択肢として、ブランキングプレートを、それぞれ2本の皿頭ねじで取り付けます。

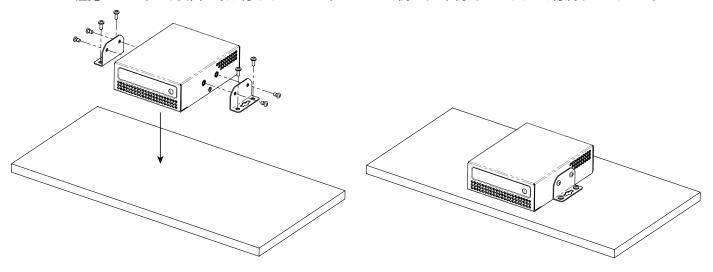
**注記:**ブランキングプレートの取り付けは任意であり、ラックのエアフローを適切にするために使用することができます。未使用のブランキングプレートは、必要に応じて、図のようにトレイの後部に取り付けることができます。



## 表面取り付け設置

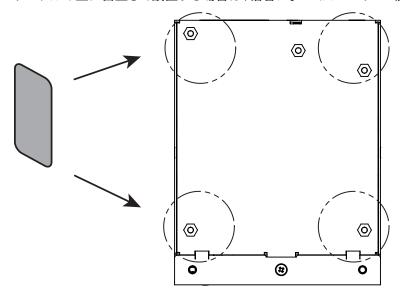
QIOエンドポイントは、テーブルの下、テーブルの上、または壁にも取り付けることができます。これらの取り付けには、QIOエンドポイント発送キットに含まれる表面取り付けブラケットとなべ頭ねじを使用します。ブラケットは左右対称になっており、地面に向いた面に対して上下方向が正しくなるようになっています。

注記:ブラケットを表面に取り付けるためのファスナーは、例として図示していますが、付属していません。



## 自立設置

テーブルの上に自立して設置する場合は、粘着フォームスペーサー4枚をユニットの下側に貼り付けてください。





### セルフヘルプポータル

ナレッジベースの記事やディスカッションを読んだり、ソフトウェアやファームウェアをダウンロードしたり、製品ドキュメントやトレーニングビデオを見ることができます。

gscprod.force.com/selfhelpportal/s/

### カスタマーサポート

テクニカルサポートおよびカスタマーケアの電話番号と営業時間については、Q-SYSウェブサイトの「お問い合わせ」ページを参照してください。

qsys.com/contact-us/

### 保証

QSCの限定保証の内容については、以下へアクセスしてください。 qsys.com/support/warranty-statement/